

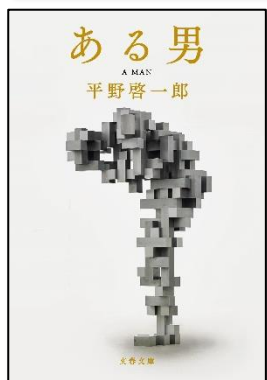
# ほんよも No. 031



桂陽高校図書室キャラクター  
「とちよん」

## 映像化された小説たち！

最近、小説が映像化されることが本当に多くなってきました。最近に限ってみてもこれだけあります。映像を見て興味を持ち、原作を読むというのもいいと思います。映画では省かれている部分も、原作では詳しく書かれています。（全て図書室にあります）



# ～あまりに激しい、破滅的な恋愛～

## 『白い薔薇の淵まで』(中山可穂)

### 内容・あらすじ

平凡なOLだった29歳の「私」は、ある雨の降る深夜の書店で、年下の新人女性作家・山野辺星と出会います。

電撃的に一目で恋に落ちた二人はすぐに交際を始め、愛に溺れていきます。

星は感情の起伏が激しくて独占欲も強いため、二人は何度も修羅場を繰り返すのですが、どうしても離れることができずにすぐにまた元に戻り、傷つけ合い、激しく求め合います――。

### 川口先生の感想

女性同士の激しすぎる恋愛を描いた小説として知る人ぞ知る作品だったのですが、TikTokの書評家が紹介したことで日の目を見ることになりました。とにかく激しく、破滅的です。お互い傷つけ合ってボロボロになるのに、それでもなお離れることができないという……。

読んでいるうちに、女性同士の恋愛だということも気にならなくなってきます。「恋愛に性別は関係ないのかもしれない」と思われます。

人生で一度くらい、こういう経験があってもいいかもしれません。激しい恋愛を疑似体験したい人、ぜひ読んでみてください。



図書購入希望リクエストはこのフォームで受け付けています！→

